

入善 報 広

NYUZEN



水キラキラ
町イキイキ入善

No.449

編集・発行 富山県入善町役場総務課

〒939-06 富山県下新川郡入善町入膳3255 ☎0765(72)1100 FAX0765(74)0067



住吉由佳子作 版画 沢杉 III

第79回光風会展奨励賞受賞作

沢を 描く

12

DECEMBER 1994

◇◇ 主な内容 ◇◇

特集/沢の声が聞こえる……………	2~9
スポーツの「秋」楽しむ……………	10~11
栄えある受章おめでとうございます……………	12
町の台所報告……………	16~17
カメラトビックス……………	18~19
成人者名簿……………	20~21
私たちの広場……………	22~23
インフォメーション……………	24~25
健康と福祉……………	26~27

沢の 声が 聞こえる



林内、秋の木漏れ日



湧水(ゆうすい)が流れる沢スギ林。四季折々に、その表情を変える。清らかな水で育つオオバタネツケバナ(手前右側)は、水が温かいせいか、晩秋の今も青々としている。

木の実やキノコ採り、子供の頃、秋になると沢へ出かけた。なんど訪れても沢は怖かった。いつも、あの奥には何があるのだろうと思っていた。

時が流れ、沢のことなど思い出すこともなかったのに、版画を始め、題材を求め悩んだ末にたどりついたのが沢だった。清浄な地、神秘的な空気の流れ。私は沢を描きたいと思った。

制作の途中、何度も壁にぶつかる。そのたびに、しばし、沢の住人になる。鬱蒼とした林内から、沢が息づく声が聞こえる。再び刀を持つ力が生まれる。

日展初入選

10年前から刀を握り、版画の世界へ。「生命力」をテーマに沢スギ林を描き続ける。昭和60年日版会展入選から数々の美術展に入選、受賞。平成5年光風会展奨励賞を受賞し、そして今年、日展初入選。

版画家 住吉由佳子さん

入善町一宿に生まれ、青木で育つ。朝日町金山在住。40歳。

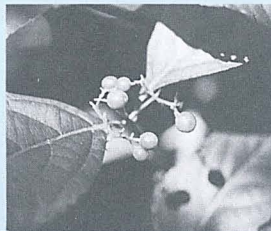




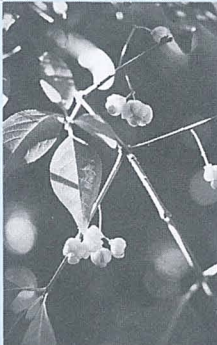
国の天然記念物「杉沢の沢スギ」林。空から見ると、古代の天皇陵を感じさせる。



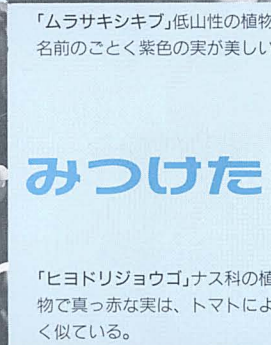
「カマツカ」ダイダイ色のだ円形をした実と紅葉した葉がよく似あう。



「ムラサキシキブ」低山性の植物。名前のごとく紫色の実が美しい。



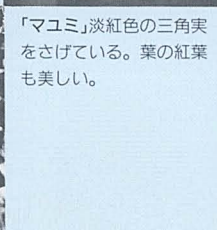
「ノイバラ」林周辺によく見られる。真っ赤な実があざやかに輝く。



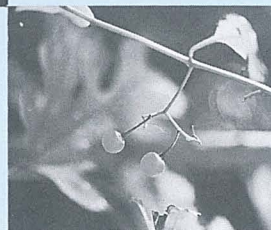
「ヒヨドリジョウゴ」ナス科の植物で真っ赤な実は、トマトによく似ている。

沢の秋

みつけた



「マユミ」淡紅色の三角実をさげている。葉の紅葉も美しい。



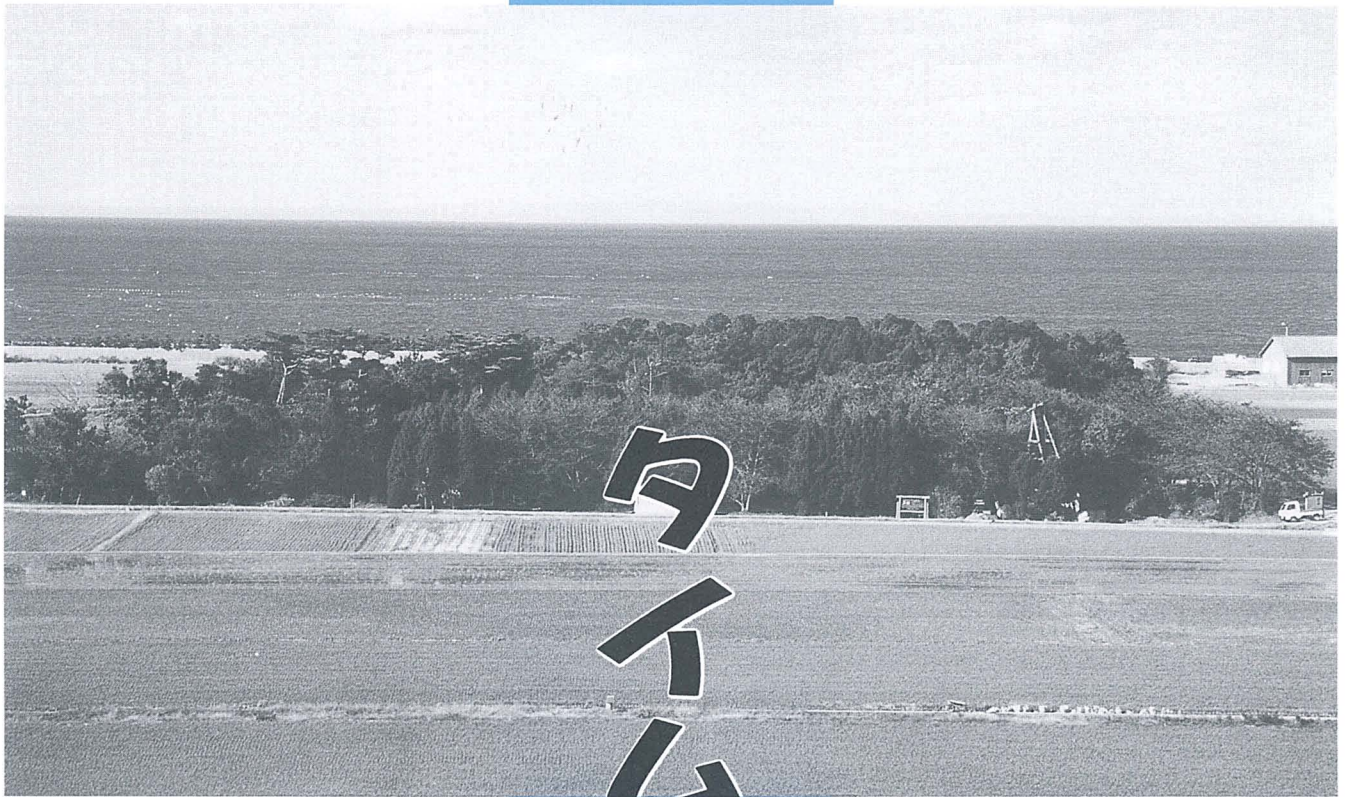
かつて 沢があった

昭和48年に、国の天然記念物に指定された「杉沢の沢スギ」林（2・67畝）。秋色に染まった沢スギ林を訪ねる。西に低く傾く太陽の光が、林内にほどよい木漏れ日となり、紅葉した草木の葉や、色とりどりの実を美しく照らす。野鳥のさえずりが快く響く。

林内ではスギの古株のわきから新しい芽が出て、それが雪の重みなどで曲がり、着地した枝から発根、成長する伏条現象がみられる。平地の湿地帯で育ち、伏条現象を起こすスギは、全国でもこの沢スギだけである。

かつて町には、黒部川扇状地の海沿いにある湧水（ゆうすい）地帯、西は下飯野新から東は春日まで、南北に細長く沢スギ林がいく重にも広がっていた。林というより森である。昔からこの森は人間の生活の中にあり、人々はこの森をサワと呼んでなれ親しんできた。しかし、昭和37年から始まったほ場整備事業で次々とその姿を消した。今では日本海の荒波が押し寄せる吉原海岸にほど近い、柳原地区にわずかに残る。

天然記念物の指定から20年が過ぎた。この森から人の姿が消えて久しい。人々の心の中にサワは消えたのか。生活の森、遊びの森、かつての姿を再び心の中に取り戻したい。



タイムカプセルめ

森

扇状地が生んだ森

伏条による更新を続けるスギ、多種多様な植物の楽園、言い尽せぬ生命力に包まれた沢スギ林はどのように生まれ育ってきたのでしょうか。その誕生は、黒部川扇状地特有の条件と密接にかかわっているようです。

扇状地に根付く

かつて町の沢スギ林は広大なものでした。昭和29年ごろには130畝もの面積があったと推定されています。この沢スギ林は、扇状地の旧河道に沿って、海岸ぞいにある湧水地帯に南北に細長くいくつも分布していました。旧河道域の浸食された低

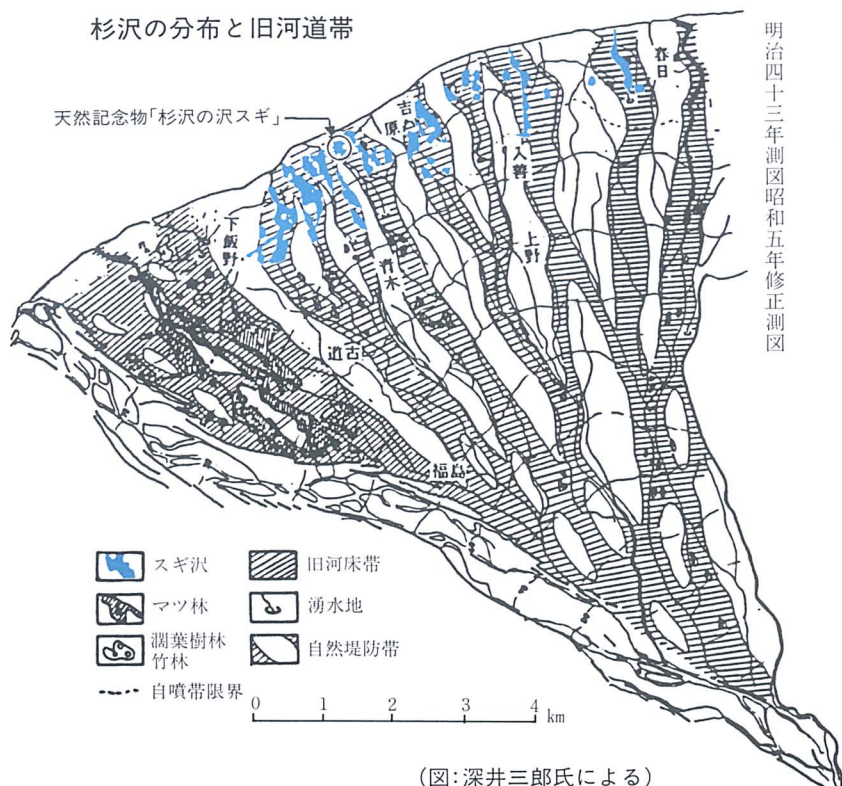
ふるさと再発見

特集 沢の声が聞こえる

田んぼの中にはぼつかりと浮かぶ島のように見える、国の天然記念物「杉沢の沢スギ」林。学術的な希少価値はもとより、かつての町の姿、歴史を秘めたタイムカプセルの森。この森の声を聞き、その良さを見直しましょう。ふるさとをの良さを知ること、町を愛する心を育ててくれるはず。今月の特集は、文化庁が新設した天然記念物整備活用事業の全国第一号としてこのほど整備が始まった、「杉沢の沢スギ」に焦点を当てます。

杉沢の分布と旧河道帯

天然記念物「杉沢の沢スギ」



明治四十三年測図昭和五年修正測図

(図: 深井三郎氏による)

地は礫(石ころ)が多く、透水性がよく、地下水のわき出る量が多いため、初め沼であったものが、時の流れとともにヨシ群落、ハンノキ群落、スギ群落へと移り変わったと考えられています。

もともとスギは極端に乾燥したところや極端に湿ったところを好みません。しかし、海岸浸食が激しく、デルタ地帯(三州)の形成が行われなかった黒部川扇状地の入善海岸では、湧水がとどまらないで絶えず海に流れ、根に酸素を供給し、スギ

植物の楽園

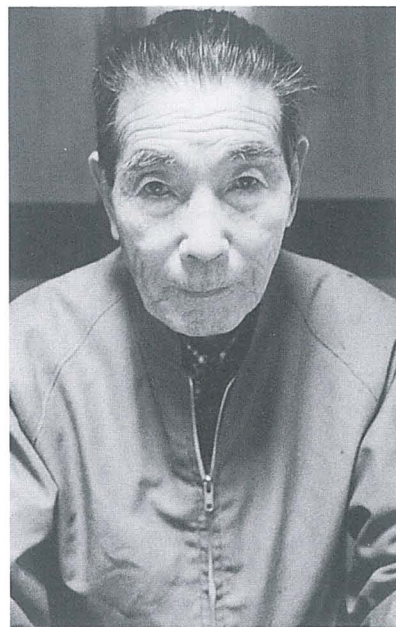
が育つ条件が生まれたのです。

多種多様な植物群も、沢スギ林の特徴です。現在残る柳原地区の沢スギ林は、昭和60年に環境庁の全国名水百選に選ばれた清らかな湧水が、冬期でも水温12度程度と温かく、また、海に近く海洋性の気候が影響して、林内の年平均気温は13・8度と温和です。この扇状地ならではの条件が、暖温帯性植物、深山性植物、湿地性植物などを育て上げました。

◆ 沢を思う

沢スギ保存の功労者
県自然環境保全審議会専門委員

大田 弘さん
(梶山新・79歳)



沢はなぜできたのだろうか。他の土地から比べ低くなっていく旧河道をたどっていくとそこに沢がありました。

私が沢の価値を感じたのは珍しい植物が多かった点です。ショウジョウバカマやヤマドリゼンマイなど、高山帯で見られるものや、当時福井県が日本の北限とみられていたマンリョウなどの暖温帯性の植物が多く育っていて、おどろきを感じました。

昭和12年に、植物分類学の権威、京都大学の田代善太郎先生が町を訪れたとき、私も沢に同行し、先生の「こんな湿地にスギが生育していることは珍しい。日本中にないぞ」という言葉を聞きました。沢スギの価値を知り、私の沢スギ林の研究が始まったのです。

人によって育てられた森

黒部川扇状地に根付き、湧水地帯に適応した特殊な生態を示す自生の天然性林、沢スギ林。かつてあった広大な沢スギ林は低地で石ころなどが多く、江戸時代を通じて、先祖が開拓できず残したものでした。もともとスギばかりの林ではなく、経済的利用価値の高かったスギを保存するため、人間の手によつ

生活の森

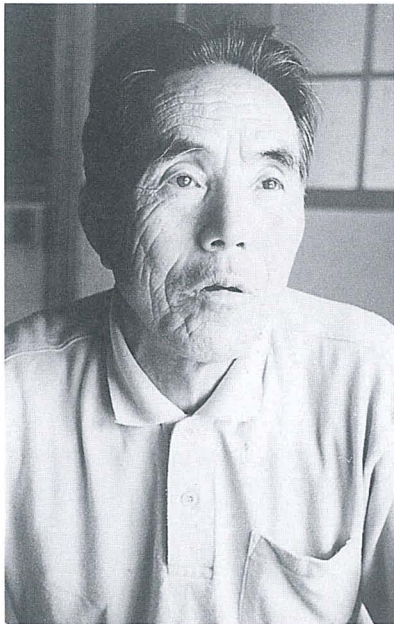
て、サワグルミやハンノキ、ヤナギなどの温暖な低湿地帯に育つ樹種がある程度取り除き、スギの純林に仕立て、維持してきたものです。

かつての沢スギ林は、地域の人たちに貴重な生活資源を提供してくれる「生活の森」であり子供たちが遊ぶ「遊びの森」でした。

沢スギ林の利用価値は、昭和

田代先生が教えてくれた 沢スギの価値

残したからには 大切に 育ててほしい



「杉沢の沢スギ」の元所有者
昭和48年～49年柳原地区区長
上原長松さん
(吉原・66歳)

この季節になると、漁村の人たちがシバ（枝打ちしたスギなどの枝）を買って、荷車に積んで運ぶ姿を見かけました。燃料のない時代は、沢は貴重なものでした。私の父親なんかは、沢に溝を掘って水の流れを良くし、スギが育つように手をかけたものです。

しかし、田んぼに良くなかったし、米のない時代には、できれば沢を田んぼにしたかった。だから、ほ場整備の話が出たときにはうれしかったですね。私も30年ほどの沢をもっていましたから。

ところが沢を残したいという話が出てきた。みんな反対しますよ。でも、沢の価値を理解している人もいた。だから残せたいです。残したからには、しっかり育ててほしい。

沢を思う ◆

初期まで非常に高いものでした。沢スギは成長が遅いため年輪が細かく、硬い材質で、柱やハサ木、タル木など建築用材として重宝がられ、また、スギの落葉（スンバ）や枝打ちしたスギ枝（シバ）は、貴重な燃料だったのです。ゼンマイやアケビなどの山の幸や、ヒサカキやウメモドキ、コマユミなどの生け花の材料も提供してくれました。

遊び場でした。ジャングルのように多様な植物が生い茂り、フジヅルを使ったターザンごっこや竹を鉄砲に仕立てた戦争ごっこがはやった時代がありました。沢スギ林の所有者たちは、根が浅い沢スギが雪の重みや風で倒れないよう、スギの枝打ちをしたり、根元近くから何本も分かれていく幹のなかで太い親木だけを取って、子や孫の成長を助ける工夫をするなど、生活の森を利用し、育ててきたのです。

人によって消えた森

黒部川扇状地が生み、人によって育てられた沢スギ林。人々は長い間この森と、実に合理的な共存共栄をはかってきました。しかし、昭和37年から始まったほ場整備事業によって次々と姿を消していくのです。

田んぼの障害

沢スギ林のそばの田んぼは、陰になるばかりか、水も地下水のため冷たく稲作には不適でした。また、鳥獣、病害虫の温床にもなり、反収は平均の2分の1、ひどいところでは3分の1以下だったといわれています。沢スギ林の所有者が林の周り

利用価値の低下

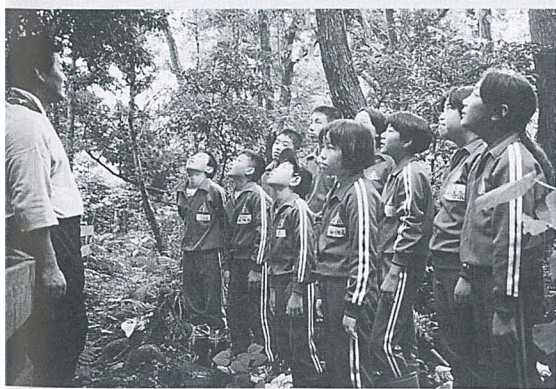
田んぼを持っていない場合は良くて、他人の田んぼが周囲にあれば他人に迷惑をかけていることになったのです。田んぼにとってじゃまものであった沢スギ林は、その経済的価値の低下により、ますます



▲ほ場整備前の沢スギ林の風景—五十里地区—

沢を身近に感じ 郷土を愛する

上青小学校文化財愛護少年団



▲林内を散策する児童ら



▲無残にも次々と切り倒されていった沢スギ

やまな存在になっていきました。生活環境が大きく変化し、プロパンガスなどの普及、いわゆるエネルギー革命によって薪材の需要が減り、また、建築用材としての利用価値も低下し、沢スギ林を放棄する所有者が増え、林は荒れ始めたのです。

ほ場整備の進展

「いい田んぼにしたい」という人々の願いは、ほ場整備事業を推し進め、じやまものになった沢スギ林は次々と切り倒され、美田に変わっていきました。昭和44年の沢スギ林の面積は約45万。昭和46年、ようやく保存活動が始まります。

守り伝えたい森

沢スギ林の希少価値を訴える学者らの呼び掛けで、町文化財保護調査委員会が調査に動き出したのが、沢スギが絶滅寸前の昭和46年5月でした。

開発か保全か

姿を急速に消していく沢スギ林の中で、柳原地区の沢スギ林を文化財に指定しようという作業は難航しました。住民の生活が大事な、文化財が大事なという論争が、約一年半もの間、学者らと地元住民との間で起きました。難産の結果、学者らの熱意、住民の理解で昭和48年8月、文化庁指定の天然記念物として2・67万が残されることになったのです。同年10月、県の自然環境保全地域、昭和51年12月から同特別地区にもなりました。

最後の拠点

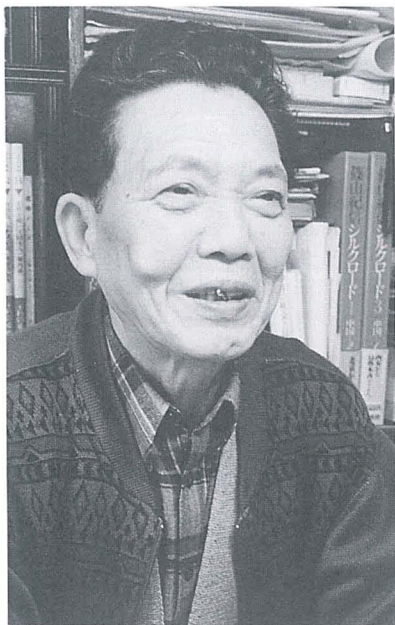
学術的価値が高く、かつ先人が自然と暮らした生活や黒部川扇状地の風土色を残す最後の拠点。杉沢の沢スギ林の新たな保存と活用を図るため、文化庁が今年度新設した「天然記念物整備活用事業」が今、全国第一号として始まりました。

沢を思う

文化財指定の事務を担当
当時町社会教育係長

右井正雄さん

(上野・67歳)



沢スギの保存調査が始まったのは昭和46年でしたか。その頃はまだ沢がいくつか残っていて、「いつかどこかで残せるだろう」という安易な気持ちがありました。しかし、ほ場整備事業が予想以上に進み、文化庁の調査官を招いた現地調査で、当初考えていた田中、五十里、君島の沢は保存対象から外れてしまいました。そこで白羽の矢が立ったのが柳原の沢スギ。実はもうここしか残っていなかったというのが現実でしたね。

開発か保全かをめぐっての対立は実に辛かった。自然保護、生活優先、どちらの価値観も分かる。今考えると、ほ場整備事業という農業の大革命が町を発展させました。沢は町発展の落し子のようにです。

沢は町発展の落し子

▶春、秋二回行われる草刈り活動



国の天然記念物「杉沢の沢スギ」を守り育てようと、上青小学校では文化財愛護少年団を組織し、昭和52年上原小学校時代から続く活動を展開しています。団員の5、6年生は春と秋の2回、沢スギ林の草刈りを行い汗を流します。沢スギ林の大切さを肌で感じ、自然の中に郷土を愛する心を育んでいます。

人と自然との 接点の場

スギ研究の第一人者平英彰さんに聞く

聞き手 広報入善

国の天然記念物整備活用事業に指定された「杉沢の沢スギ」。町では、整備計画策定委員会（委員長・吉良竜夫滋賀県琵琶湖研究所長）を設置、沢スギの再生と活用する方法について研究を進めています。広報入善では、県内スギ研究の第一人者、委員会メンバーの平英彰さんにお話をお聞きしました。



▲伏条が見られる沢スギ

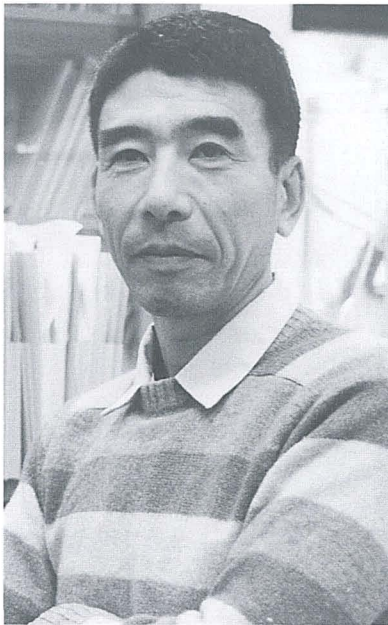
沢スギの再生には 光環境の整備が必要

—— 沢スギの現状を教えてください。

平 林内の照度がかなり低いですね。私は昭和55年から沢スギの調査を始めましたが、当時スギの分布数が20四方に170本だったのが、平成2年に同じ場所ですべて142本に減っています。特徴的なことは、小径木がほと

富山県林業試験場経営
特産課長・農学博士

平 英 彰さん
(富山市・52歳)

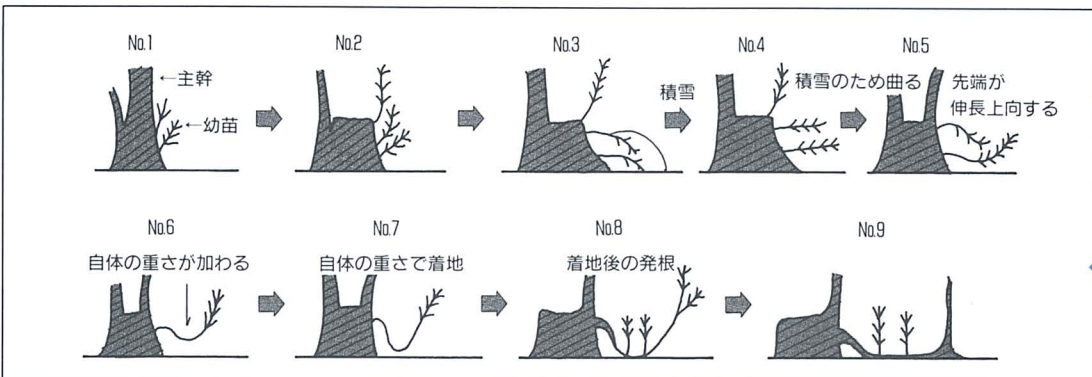


特集 沢の声が聞こえる

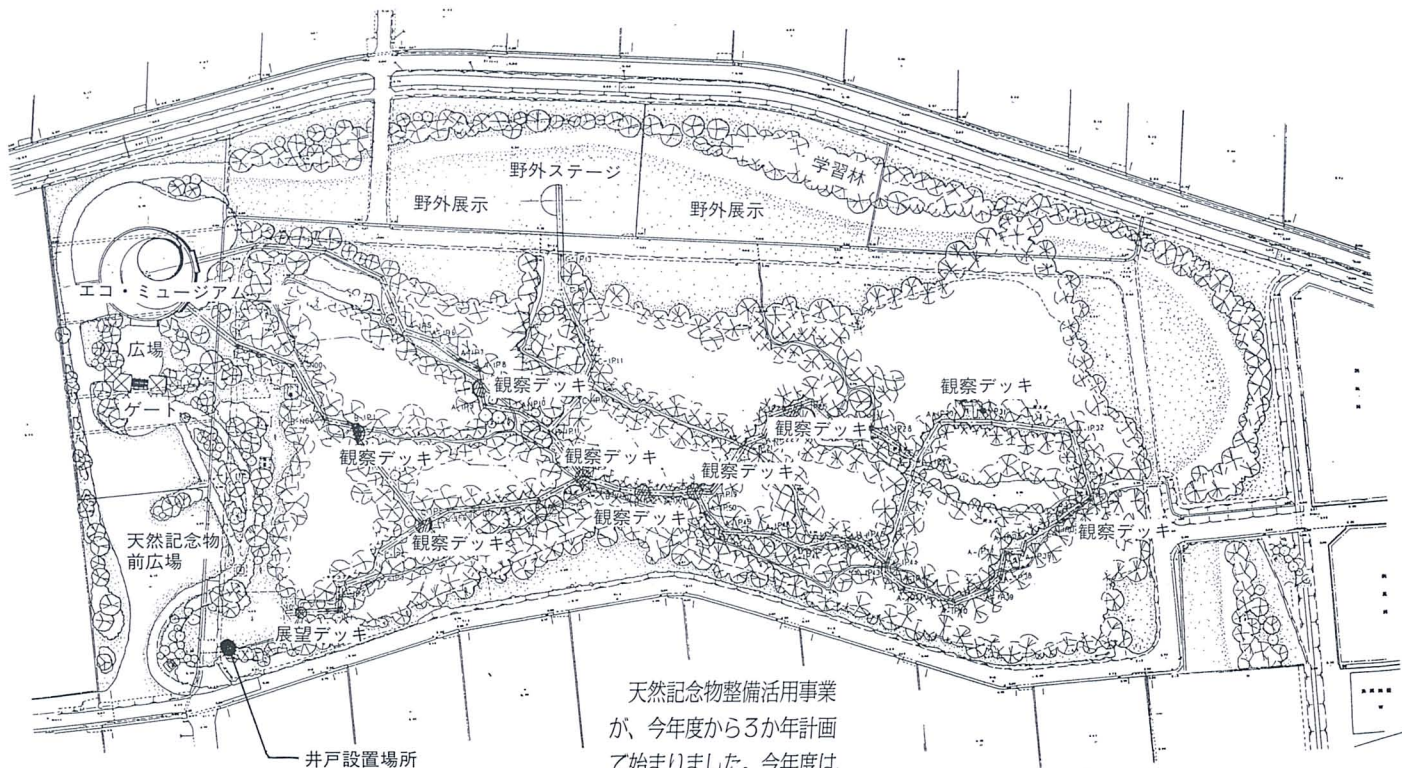
んどなくなっていることです。親木だけが大きくなって、伏条形態を含めた稚樹が成長しない。暗いために枯れてしまったので、林内には常緑広葉樹も生えていて、それが林内の照度をさきわめて悪くしています。

—— 沢スギの再生の鍵は光ですか。

平 光環境を整えることが重要だと考えています。スギはもともと陰樹だと言われていますが、陽樹の特性も持っています。



◆ スギの
伏条による更新



※図は整備計画策定途中のもので、一部変更があります。

天然記念物整備活用事業が、今年度から5か年計画で始まりました。今年度は、沢スギ林を従来の環境に戻すため、井戸を掘り林内へ流水し、また、沢スギへの理解を深めるため、木道を中心とした観察道や観察デッキを設置します。来年度以降は、学習施設や野外ステージなどの建設を進める計画です。総事業費は5億1千万円を見込んでいます。

「杉沢の沢スギ」 自然の本当の姿を学ぶ場に

天然記念物整備活用事業 全国第一号でスタート

要するに光が十分あったら伏条現象を起こさず、大きな木に育ってしまいます。また、暗すぎてもだめなんです。林外との相対照度を5割から15割くらいの照度にコントロールすれば、伏条が可能な環境をつくれます。

沢スギの保全へ

人間との関係を取り戻す

これからの整備の基本的な考え方を聞かせください。

平 かつて沢スギを、人間が管理して、維持してきたことをもっと重要視すべきだと思います。天然記念物に指定を受けてからの最大の誤りは、自然保護というのは基本的には、人間が絶対触ってはいけないという考えで、今まで沢スギがつくられてきた経過を無視してきたことです。沢スギの伝統技術をなくし、スギそのものが減んでいくという状況になってきた。これからの保全の方法は、かつての人間生活との関わりを考えて、人が手を加える必要があります。具体的な整備の方法についてのお考えは。

平 スギは他の植物と絶えず共存してきてますから、それぞれ貴重な植物を見極めた、保存の仕方をしなければ。貴重な植

生がある地域は、現状を維持することが大切ですね。沢スギはその維持すべき地域があるはずですから、そこは伐採して、更新できるような環境をつくっていくことが大切だと思います。

人と自然との接点の場 沢スギに期待

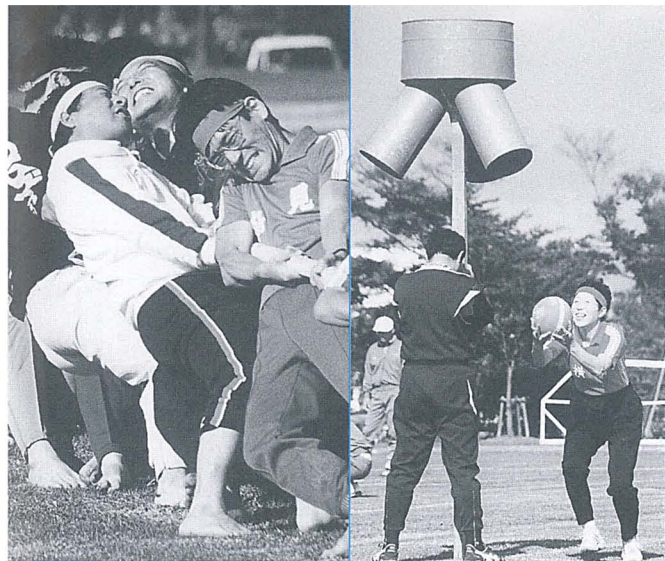
沢スギの活用についてどのような期待をお持ちですか。

平 人間が関与して育った自然だということが分かるような、また、スギを正確に理解できるような学習施設、野外展示ができればと思っています。人と自然の接点を考える場として、沢スギを生かしていきたいですね。ありがとうございます。私たちの貴重な財産を守り、育てるために、今後もお力をお貸しください。

お知らせ

観察路等整備工事のため沢スギ林内は危険です。平成7年3月末日まで、林内立ち入り禁止とさせていただきます。皆様のご協力をお願いします。

◆生涯学習課学習振興係



第26回町民体育大会陸上競技の部

町民パワー爆発

第26回町民体育大会陸上競技の部が10月23日、町運動公園で開催されました。選手の迫力あるプレーと各地区応援団の歓声が交錯し、熱気あふれる一日となりました。



ツの『秋』楽しむ

扇状地マラソン大会結果

【ハーフマラソン】▼男子

- ①佐伯匠（高岡市）1時間8分38秒
- ②石倉勝（滑川市）
- ③奥村昭文（石川県）▼女子
- ①黒川朗子（福光町）1時間30分55秒
- ②高村まゆみ（黒部市）
- ③瀬木千草（岐阜県）

【10*の部】▼34歳以下男子

- ①今正徳（高岡南高）33分21秒
- ②福沢進（入善町）33分

扇状地を駆ける

第2回扇状地マラソン in にゅうぜん

第2回扇状地マラソンが11月20日、総合体育館前をスタート・ゴール地点に開かれ、県外から156人の参加を含め、総勢1、153人のランナーたちが黒部川扇状地を舞台に健脚を競いました。大会終了後、慶州さくらマラソン（韓国）派遣の抽選会が行われ、石倉勝さん（滑川市）、瀬木千草さん（岐阜県）が選ばれました。





町民体育大会結果

陸上の部の結果は、優勝—飯野、次勝—青木、3位—入善、4位—小摺戸、5位—柵山・舟見、7位—横山、8位—新屋、9位—上原、10位—野中の順位となり、先に終了した球技の部と合わせた総合順位は、優勝—入善、次勝—飯野、3位—青木、4位—上原、5位—舟見、6位—小摺戸、7位—横山、8位—柵山、9位—新屋、10位—野中と決まりました。

飯野体協男女アベック優勝

第22回入善町駅伝競走大会

第22回入善町駅伝競走大会が11月6日、町営柵山新住宅

横をスタート総合体育館前をゴールに9区間28・3キロのコースで行われました。中学の部に16チーム、一般の部にはオープン参加含め25チームが参加。一般の部で、飯野体協が男女アベック優勝を飾り、男子の連勝記録も17に伸ばしました。

駅伝競走大会結果

【中学の部】▼男子①入善中1時間39分23秒②入善西中③舟見中▼女子①入善中2時間3分14秒②入善西中③入善中女子バレー部

【一般の部】▼男子①飯野体協1時間37分53秒②青木体協③芦崎クラブ▼女子①飯野体協2時間16分24秒②上原体協③柵山体協

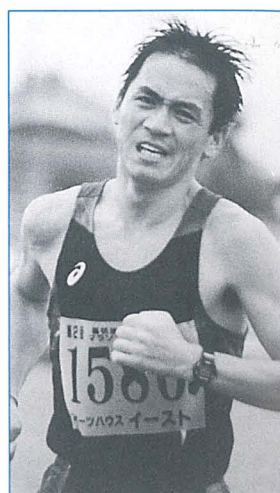
スポー

34秒③宮前仁(婦中町)33分47秒以上大会新▼34歳以上49歳以下男子①蔭井義正(新潟県)34分33秒②寺島貢(高岡市)③三浦悟(石川県)▼50歳以上男子①山本良治(黒部市)36分25秒②西野武裕(福井県)③河井明夫(大山町)▼一般女子①川崎由佳子(滑川市)38分31秒②米沢尚代(魚津市)③森川敬子(滑川市)

【5キロの部】▼一般男子①清田克司(入善町)16分40秒②大会新②杉本岳司(入善町)③丸山久栄(新潟県)▼一般女子

子①山川香里(高岡南高)18分52秒②バージニア・サイモン(富山市)20分23秒以上大会新③古沢悦子(朝日町)▼中学男子①森村哲(高志野中)16分23秒②大会新②佐野浩之(大沢野中)③高木博之(大沢野中)▼中学女子①奥野文子(大沢野中)20分25秒②田島麻衣(大沢野中)③東梢(大沢野中)

【3キロの部】▼小学男子①新村真一(黒部市中央小)11分0秒②川端洋平(生地小)③中村匡孝(石川県向栗ヶ崎小)▼小学女子①藤森芙蓉香(長野県諏訪豊田JMC)11分45秒②大会新②竹内美保(長野県諏訪豊田JMC)③高森亜紀(上青小) (敬称略)



勲五等双光旭日章

前入善町消防団長

上田 義信さん

(入膳・74歳)



今年3月の退団まで消防団に43年間在籍、昭和56年から4期12年間団長を務められました。「戦後3軒以上の類焼が皆無であることが誇り。3万町民の防火活動に対する支援と協力に心から感謝します」と話されます。

勲五等瑞宝章

元県酪農業協同組合連合会長

屋木 忠義さん

(道古・73歳)



「消費者の支えがあつてこそ、生産が続けられる」と屋木さん。町酪農業協同組合長理事を昭和53年から務められ、またその間、県連合会長も2期4年間務め、酪農業の発展、後進の育成に多大なる貢献をされました。

栄えある受章

おめでとうございませす

この道一筋に、各分野で長年努力された皆さんが、このほど次の各賞を受賞されました。今後より一層の活躍をお祈りします。

藍綬褒章

自衛官募集相談員

西島 政義さん

(日吉・74歳)



昭和35年に自衛隊を退職後、自衛官募集に協力を続けてこられました。退官者でつくる隊友会本部の参与も昭和44年から務めておられます。「地道な活動が認められ、感無量。自分を支えてくれた人たちに感謝します」。

黄綬褒章

元全国農業機械士協議会長

長島 文次さん

(桐山・63歳)



県農業機械士会長を昭和52年から務められ、農機具の有効利用と事故防止の啓もう活動に貢献されました。農業機械の運転技術講師として、全国で活躍。「良き先輩、友人に育てられた自分。後進の育成に尽くしたい」。

勲五等瑞宝章

安原 宗一さん

(入膳・88歳)



昭和2年教職に就き、昭和7年から14年間、樺太での教員生活を経て、昭和39年飯野小学校長を退職。この間、終始変わらぬ情熱を教育に傾け、幾多の人材を育てられました。

県功労表彰

吉野 一男さん

(横山・66歳)



県旅行業協会顧問を務め、観光客誘致宣伝活動、国際観光の推進発展に貢献されました。

町職員の給与状況

町民のみなさんのご理解を深めていただくため、職員の給与の支給状況を公表します。

人件費の状況(普通会計決算)

単位 千円

区分	人口	歳出額	人件費	人件費率
5年度	(平成6年3.31現在) 29,645人	10,515,083	2,398,458	22.8%

▶人件費には、一般職員に支給される給与、退職手当及び町長、議員等の特別職に支給される給与、報酬等を含みます。

職員給与の状況(6年度普通会計予算)

単位 千円

区分	給与費				一人当り 給与費
	職員数	給料	職員手当	期末勤勉手当	
332人	1,189,886	136,998	552,613	1,879,497	5,661

職員の平均給料月額及び平均年齢の状況

6.4.1現在

区分	一般行政職	
	平均給料月額	平均年齢
国	291,258円	38歳7か月
県	327,543円	40歳5か月
入善町	310,015円	42歳4か月

職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況

6.4.1現在 一般行政職

区分	経験年数 10~14年	経験年数 15~19年	経験年数 20~24年	経験年数 25~29年
大学卒	250,100円	311,260円	368,763円	415,300円
短大卒	208,135円	249,600円	315,841円	356,517円
高校卒	—	259,000円	299,755円	348,014円

▶初任給は、大学卒164,900円、短大卒144,200円、高校卒134,900円です。

一般行政職の等級別職員数の状況

6.4.1現在

区分	9級	8級	7級	6級	5級	4級	3級	2級	1級	計
標準的 な 職 務 内 容	参事	参事 課長	課長	課長代理 係長 所長 主査	係長 主査 所長 所長代理	主任	主事	主事 主事補 技師	主事 主事補 技師	—
職員数	0人	12人	10人	41人	63人	21人	35人	18人	2人	202人
構成比	0%	5.9%	5%	20.3%	31.2%	10.4%	17.3%	8.9%	1%	100%

職員手当の状況

6.4.1現在

	期末・勤勉手当		退職手当	
	期末	勤勉	自己都合	勧奨
6月期	1.6月分	0.6月分	最高限度額	60.0月分
12月期	2.0月分	0.6月分	勤続20年	21.0
3月期	0.5月分	—	勤続30年	41.25
計	4.1月分	1.2月分	勤続35年	47.5
				62.7

▶特別職の報酬等の月額、町長83万円、助役68万円、収入役61万円、教育長61万円。議会議員では、議長34.5万円、副議長29.5万円、議員27.5万円。期末手当は年間5.74か月分となっています。

▶一般行政職とは、事務系職員と保育所の保育者などです。

▶期末手当は、12月期2.0月分→1.9月分に引き下げられる予定です。

平成6年度

富山県スポーツ奨励賞を

受賞された皆さん

この賞は、スポーツクラブや地域、職場等で顕著な活動やお世話をしている皆さんに贈られます。今後も各種目の普及・技術向上にがんばってください。(敬称略)

《のびのび賞》

麻地一義(野中小) 中田正(上青小) 高森由紀(上青小) 高森亜紀(上青小) 扇原充(入善小) 松原陽(入善小) 寺林雄希(黒東小) 杉本珠世(黒東小) 井田泰朗(飯野小) 井田敬子(飯野小) 草淳志(横山小)

《いきいき賞》

中林大樹(入善中)

《はつらつ賞》

中易信一(浦山新・バレーボール協会)
米島久嗣(下飯野新・バレーボール協会)
鬼原利幸(浦山新・バレーボール協会)

《さわやか賞》

奥田純子(吉原・ウォークベースボール協会) 大菅弘(舟見・舟見地区体協) 野田由美子(藤原・横山地区体協) 高沢三男(木根・青木地区体協) 松島一昭(青木・青木地区体協) 青木正美(入膳・ビーチボール協会) 伊多澄子(下飯野・ビーチボール協会) 大橋覚(上野・フレッシュテニス協会) 竹内豊(入膳・フレッシュテニス協会) 西村念(道市・バレーボール協会) 大田賢生(舟見・バレーボール協会) 坂口真弓(入膳・バスケットボール協会)

《ほのぼの賞》

中田久義(小杉・ペタンク協会) 沢田武男(木根・ペタンク協会) 金森光枝(下山・ゲートボール協会) 村田久作(上野・ゲートボール協会) 野坂欽太郎(東狐・ウォークベースボール協会) 亀田スミ子(横山・ウォークベースボール協会)

《生涯スポーツ賞》

高島正作(福島新・ゲートボール協会)
大田伊太郎(柗山新・ゲートボール協会)
扇原久一(柗山・ゲートボール協会)

知事のまちなまり

開かれた県政を進めるため、より多く地域の人たちの声を聞こうと、県内各市町村を中沖県知事自らが歩く「知事のまちなまり」が11月21日、町内一円で行われました。知事のまちなまりは昭和62年に次いで3度目。積極的に町民と対話し、県政への要望に耳を傾けられました。



▲小摺戸公民館前で保育所園児が出迎え。

気さくに町民と対話

知事のまちなまりは、西島県議会議長、鹿熊県議会議員も参加し、柚木町長、若島町議会議長らの案内で午前10時、芦崎地区の入善漁港を皮切りに始まりました。

午前中は、さわやか漁村海岸、中央通り線、入善ショッピングセンターコスモ21、水の小径、総合体育館を順次訪問。現在進められている各事業の説明を受け、担当者に熱心に質問する知事の姿が見かけられました。また、訪れた場

所で、多くの町民と気さくに対話をされました。総合体育館では、町考案のウォークベースボールを楽しむひとこまもみられました。

小摺戸地区公民館での昼食は、地区婦人会、食生活改善推進委員



▲ウォークベースボールを楽しむ中沖知事

会の皆さんがすべて手作り。昼食後開かれた町議会議員との懇談会では、権蔵橋の早期架け替え、湧水博物館、町民ふれあいプラザ建設などの要望が出されました。

その後、向島公民館で入善フライントクラブの農業青年、女性農業機械士アムロンの皆さんとのひぎを交えたふれあい対話が開かれ、無人ヘリ購入に県単独の補助制度の新設など、意見が出されました。

ほぼ完成したひばり野小学校、権蔵橋を最後に、入善のまちなまりの現状と課題の把握、町民の声を聞く知事の日が終了しました。



▲店内で広く町民の意見を聞く中沖知事—コスモ21—



▲農業青年、婦人とのふれあい対話—向島公民館—

住所氏名	住所氏名
入膳上田 克也	入膳長島 信久
上野中内 義人	上野石塚 秀則
芦崎清田 和憲	福島松嶋 正則
高瀬竹本 泰治	下飯野塚田 康幸
木根小林 利充	新屋窪田 朝日町
新屋窪田 朝日町	宇奈月町 山本真由美
下飯野塚田 朝日町	宇奈月町 山本真由美
福島松嶋 正則	宇奈月町 山本真由美
上野石塚 秀則	黒部市 開澤 道子
入膳長島 信久	黒部市 越後 朋子

ご結婚 (平成6・11・15届出まで)

入膳上田 克也	膳山 水野康秀	高畠 赤川達也	入膳山 裏田明輝	櫛山 横山正洋	田中 堀井良晃	上野 田中和樹	新屋 平崎郁博	青木 石山勇一	神子 藤原均	荒古 道又純也	道古 浅見誠	芦崎 大西芳浩	新屋 吉野修司	櫛山 竹谷司	小摺戸 井林征哉	上野 腰本直樹	上野 上田正彦	田中 田中茂
長男	長女	2長女	長女	長女	長女	長女	2長女	長女	長男	長女	2長女	長男	2長男	長女	2長男	長女	長男	長男
清康	蔭乃	温子	彩乃	美咲	佐知	仁美	亜美	舞香	鮎俊	鮎美	菊乃	一輝	優吾	祐希	里瀬	大輝	彩香	貴大

おめでた (平成6・11・15届出まで)

Books

図書館インフォメーション

開館時間/午前9時~午後5時

12月の休館日/毎週月曜と28日(水)~31日(土)

貸し出し/図書/何冊でもOK(雑誌は前の号)/2週間お貸しします
カセット・CD/2点まで

入善町立図書館 ☎72-0180



図書館でも大江ブームが!

毎年のごとく、候補者として噂されてきた大江健三郎氏が、とうとうノーベル文学賞を受賞した。同賞受賞は、川端康成氏に次いで2人目。

大江氏は東大在学中から学生作家として活躍を始め、昭和33年には「飼育」で芥川賞を受賞。今回の受賞理由の1つとして『個人的なものを深く掘り下げることにより、全ての人間にかかわるものを表現することに成功した』とのこと。ちなみに図書館でも、大江作品が25冊あり、今話題の「燃え上がる緑の樹」(第1・2部)もそろっています。この好機に大江文学に触れてみてはいかがでしょうか。

ノーベル文学賞に輝いた大江文学の再読はいかがい



幸福の手紙
内田康夫著
実業之日本社

話題の一冊

旅行ガイドブックの女性編集者のもとに、1通の「不幸の手紙」が届く。

その直後に、彼女の知人が殺されて…。名探偵・浅見光彦の推理は1かにか!

内田康夫ファン待望の最新作!好評予約受け付け中。

クリスマスプレゼントをつくろう

◇日時 12月10日(土) 午前10時~12時

◇場所 町民会館美術工作室

※参加整理券を12月1日から図書館でお渡します。(先着50人まで)

第1回子供の本を読む読書会どうぞ

お気に入りの絵本を持って、親子でお気軽においでください。

◇日時 12月3日(土) 午後2時~3時

◇場所 町民会館2階研修室

New Books 登場

- | | | | |
|-------------------------------|-----------------------------|--------------------------------|---|
| ■良い円高悪い円高
リチャード・クー 東洋経済新報社 | ■かしこい母になりなさい
田中澄江 PHP研究所 | ■江戸の夕映え
早乙女貞 講談社 | ■風紋
乃南アサ 双葉社 |
| ■父よ母よ
吉村英夫 学陽書房 | ■息子よ娘よ
吉村英夫 学陽書房 | ■紙の道
陳 舜臣 読売新聞社 | ■ふるやみつこのフラワー
アレンジメントレッスン
ふるやみつこ草土出版 |
| ■百年の旅人たち(上・下)
李 恢成 新潮社 | ■猫殺し
椎名 誠 文芸春秋 | ■死ぬこともすばらしくありがたい
長谷川聡子 青娥書房 | ■金正日暗殺指令
落合信彦 光文社 |

舟入 芦八 君東 吉中 入芦 八下 舟青 舟入 入入 櫛今 入下	飯	住所
見膳 崎幡 島狐 原沢 膳崎 幡野 見木 見膳 膳膳 膳山 江膳 山	氏名	
竹松 竹紺 室細 寶金 梨井 横山 樽松 萱原 松上 野谷 小川 水	氏名	
田倉 屋田 太次 シェア 山木 田田 山口 井原 ハツエ 原や す 正 田ク サ 澤 勲 夫 伊佐 穂 義雄 仁吾	氏名	
ツキ フ芳 吉 室細 寶金 梨井 横山 樽松 萱原 松上 野谷 小川 水	氏名	
ヨヨ サ雄 郎 郎 太次 シェア 山木 田田 山口 井原 ハツエ 原や す 正 田ク サ 澤 勲 夫 伊佐 穂 義雄 仁吾	氏名	
79 76 83 78 82 83 84 74 64 88 86 19 97 81 93 74 75 55 71 72 77 90	年令	
本本 幸本 本本 本 中 和 信 本 麗 年 本 本 敏 本 次 本 本 本 本 本	世帯主	
人 人 雄 人 人 人 道 良 一 人 子 二 人 人 雄 人 助 人 人 人 人 人		

おくやみ

(平成6・11・15届出まで)

櫛山 入膳 道市 吉黒 横山 新屋 櫛山 小杉 八幡 櫛山	住所
山吉 膳清 市宮 黒部 山野 屋石 山中 杉西 杉本 池原	氏名
剛 正敏 勝久 喜興志 高志 久光 裕志 光浩 一久 伸人	氏名
朝日 上野 上野 新 魚 魚 舟 小 魚 吉	住所
町野 野 湊 津 津 見 摺 津 原	住所
長谷 流 花 湊 津 津 見 摺 津 原	住所
栄子 弘美 寿絵 川さかえ 田雅子 小森 千夏 留美子 純子 恭子	氏名

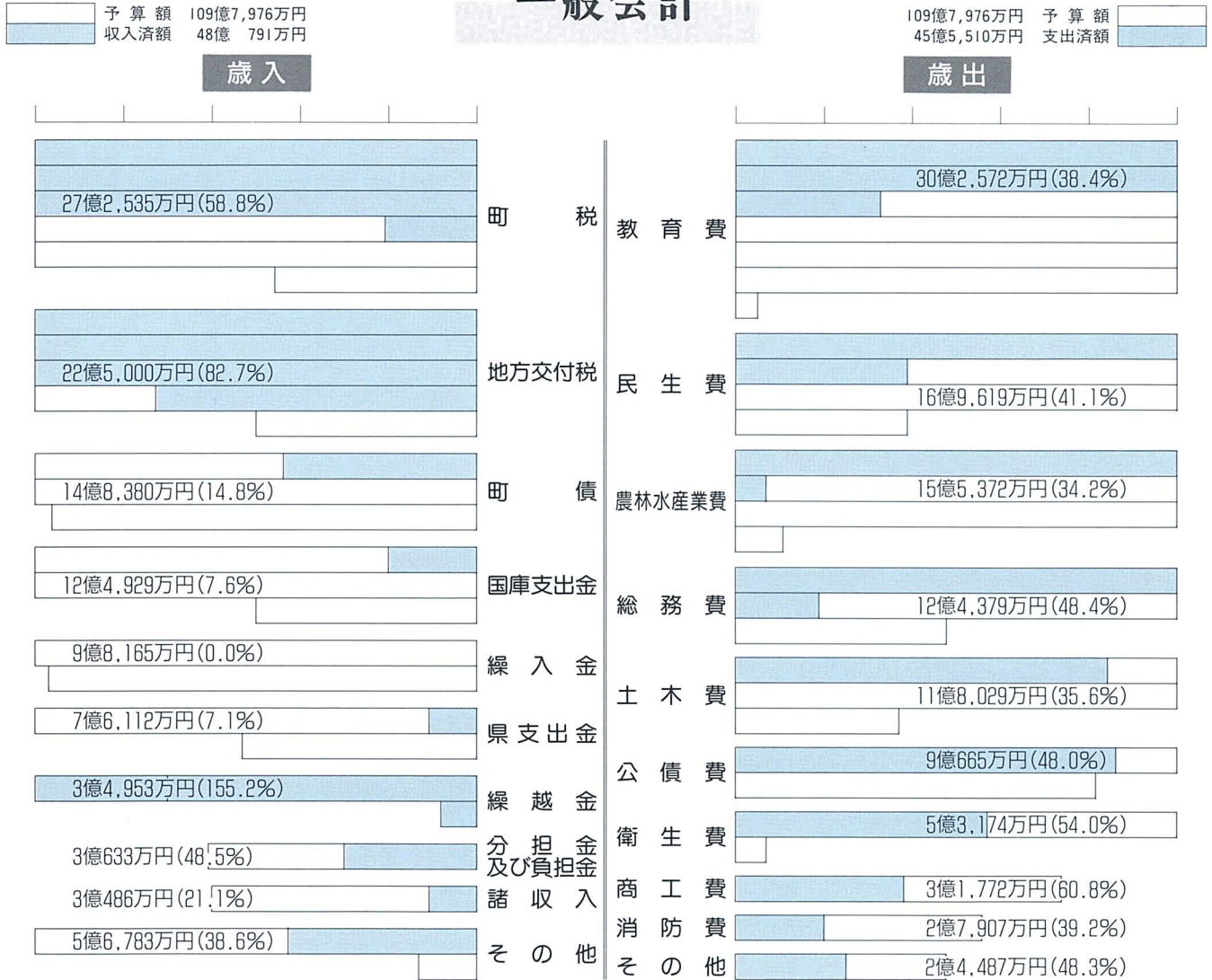
「町の台所」の報告

平成6年度の財政状況

人口 29,616人
世帯数 7,975世帯
面積 71.29km²
(平成6年9月30日現在)

入善町の財政状況について、1年に2回、町民のみなさんにお知らせすることが、条例で定められています。今回は、平成6年9月30日現在における平成6年度予算の執行のあらましをお知らせします。

一般会計



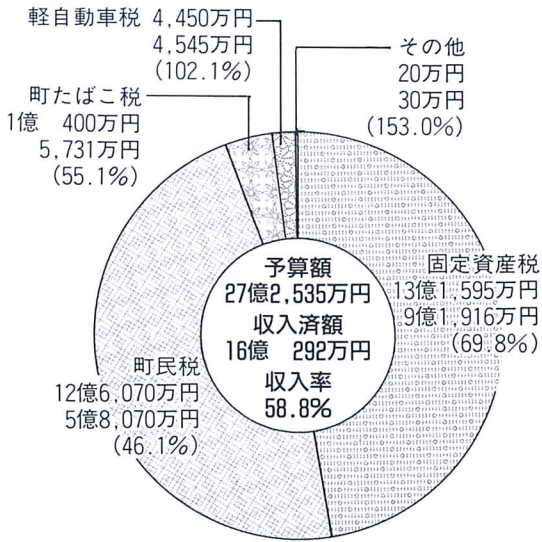
(グラフの金額は予算額。それに対する執行率を%で示してあります。)

特別会計

		国民健康保険	簡易水道	育英奨学資金	分譲宅地	老人保健医療
歳入	予算額	17億2,301万円	3,050万円	322万円	1億1,090万円	28億8,044万円
	収入済額	7億612万円	2,107万円	290万円	1億1,570万円	12億5,619万円
	執行率	41.0%	69.1%	90.0%	104.3%	43.6%
歳出	予算額	17億2,301万円	3,050万円	322万円	1億1,090万円	28億8,044万円
	支出済額	5億9,036万円	1,161万円	274万円	8,667万円	12億1,244万円
	執行率	34.3%	38.1%	85.0%	78.2%	42.1%

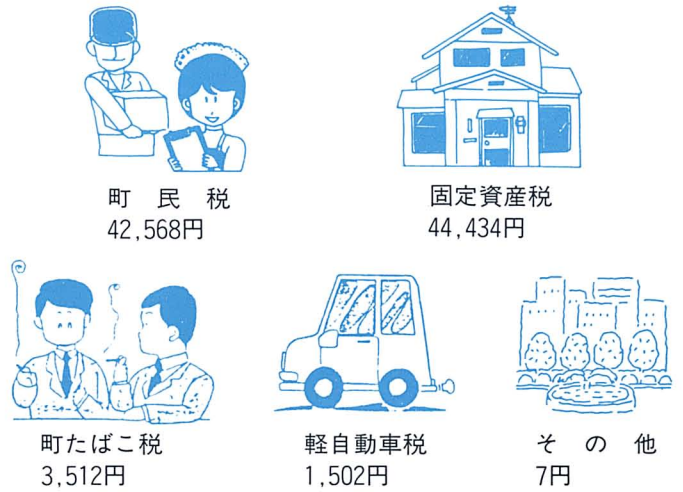
町税の内訳

上段 予算額
下段 収入済額
()内は収入率

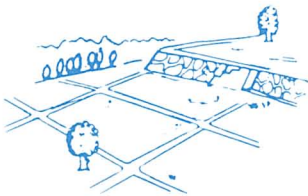


町税の負担状況

●町民1人当り 92,023円



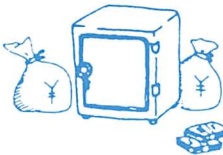
町有財産の状況



土地 2,398,345㎡



建物 116,653㎡



基金 39億8,193万円
H6.5末現在



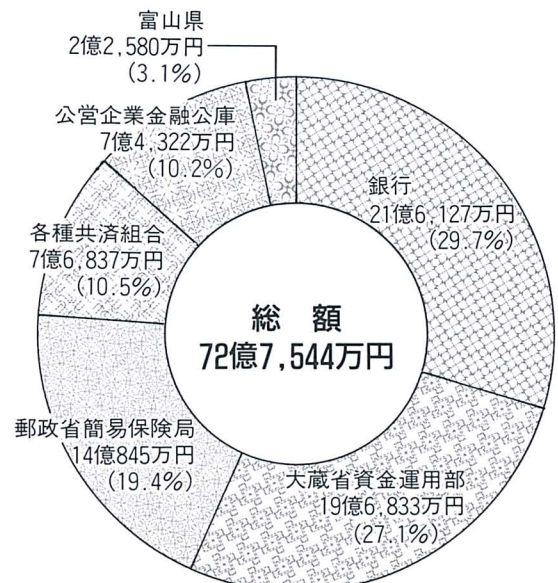
有価証券 12万円
出資金 1,493万円
H6.5.末現在

町債の現在高

(1) 目的別

区分	金額	構成比	区分	金額	構成比
一般会計	71億940万円	97.7%	町営住宅建設事業債	2億4,370万円	3.4%
総務管理債	969	0.1	消防債	5,173	0.7
社会福祉債	8,449	1.2	学校教育債	16億1,413	22.2
保育所建設債	1億7,505	2.4	社会教育債	23億9,733	33.0
労働債	3,807	0.5	災害復旧事業債	8,985	1.2
農村総合整備事業債	1億890	1.5	その他	1億7,090	2.3
農林水産業債	2億5,579	3.5	特別会計	1億6,604万円	2.3
商工業債	2億800	2.9	分譲宅地	1億3,903	1.9
道路橋梁債	13億562	17.9	簡易水道	2,701	0.4
都市計画債	3億5,615	4.9	合計	72億7,544万円	100.0%

(2) 借入先別





カメラ

トピックス とびつくす トピックス

火遊びしません！ させません！
 保育所園児ら「わいわい防火まつり」

入善消防署は10月26日、運動公園一帯で、保育所園児などで組織する幼年消防クラブ員を集めた「わいわい防火まつり」を開きました。消防車見学やゲームを通し、クラブ員の交流を図り、防火の大切さを学ぶのが目的で、14保育所と1幼稚園の年長園児約310人が参加しました。「ぼくもわたしも消防士」ゲームでは、そろいの法被姿の園児が協力して放水。閉会式では「火遊びしません、させません」と防火宣言をしました。

黒東小学校で10月29日、祖父母学級が開かれ、伝承遊びや盆踊りなどを通して、児童と祖父母が触れ合いを深めました。全校児童272人と祖父母ら191人が参加。児童らは紙玉鉄砲や竹とんぼ、あやとりなど、昔ながらの遊び道具の作り方や遊び方を祖父母から教わり、温もりある遊びに歓声を上げていました。

おばあちゃんに教えてもらったの
 黒東小で祖父母学級



男女協同社会を考える
 フォーラム・イン・入善'94

みのり豊かな男女協同社会を考える「フォーラム・イン・入善'94」が10月29日、入善女性団体連絡会などが主催し、コスモホールで開かれました。大阪府堺市女性団体連絡協議会委員長の山口彩子氏の基調講演の後、山口氏と町民3人が家庭や職場、地域での男女協同社会実現について話し合いました。

飯野、上青、黒東の3中学校を統合して昭和50年4月に開校した入善西中学校。創立20周年を祝う記念式典が10月2日、盛大に行われました。3日には「みんなが主役だ！20年目の大祭典」をテーマに学園祭が開かれ、演劇やコンサートのステージ発表、バザーなどに多くの卒業生らが集まりにぎわいました。

20歳の誕生を祝って

入善西中創立20周年記念学園祭



分県は中央政府の意図!?

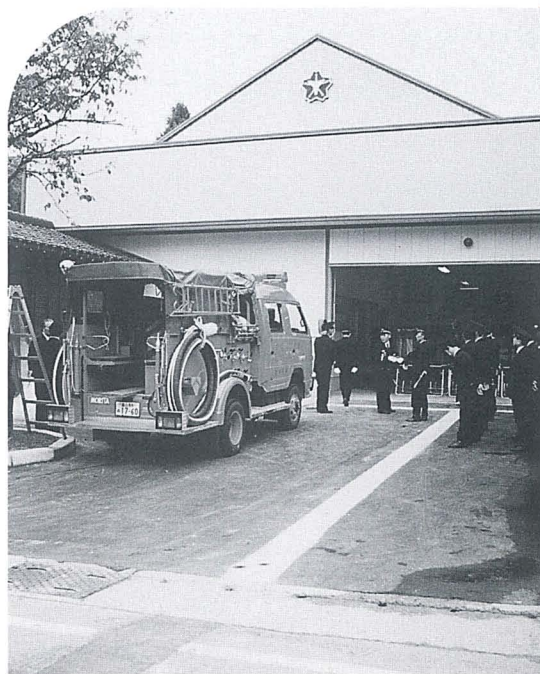
米沢家文書から分県請願示す書簡発見

町の保存資料「米沢家文書」から、富山県分県の父、米沢紋三郎の中央での分県請願活動を示す書簡が見つかりました。内容は、明治15年11月2日に当時の右大臣岩倉具視との面会が可能であることを伝え、「維新政府が敵視した加賀藩対策が分県を実現させた」と、栗三直隆米沢家文書保存調査委員長は推測します。

入善町消防団舟見分団の新屯所が完成し11月12日、落成式が行われ、柚木町長や若島町消防団長ら関係者約40人が出席し、完成を祝いました。昭和16年頃に建てられた屯所が老朽化したため建て替えられたもので、新屯所は木造平屋建て、面積約130平方メートル。屯所には面積約36平方メートルの公衆トイレも併設しており、かつて舟見地区が宿場町だったことから、木目を生かした仕上がりになっています。総工費は約2,700万円。

新屯所がおめみえ

町消防団舟見分団屯所落成式



カメラトピックス



このコーナーでは、みなさんからの情報をお待ちしています。身近なできごとや地域の話などをお寄せください。

広報係 ☎72-1100 内線 203



▶今年の成人式から—コスモホール

輝く 平成7年成人者名簿

H6・H11現在

第47回入善町成人式は来年1月15日、入善コスモホールで開かれます。成人式を迎える人は、昭和49年4月2日から昭和50年4月1日までに生まれた人たちです。平成6年11月1日現在の対象者（入善町に住所がある人）は378人（男性190人、女性188人）。名簿に名前のない人、町外に住所があるけれど、入善町で成人式を挙げたいと希望する人は、名簿作成のため12月28日まで生涯学習課学習振興係☎72-1100内線361まで連絡してください。（名簿内敬称略）

入善地区 101人

- 男45 女56
- 林 美紀 西島潤子
 - 米原 久司 新田川陽弘
 - 大角 泉 長谷 暁
 - 川畑 博和 廣多 勝
 - 佐渡 潤一 古塚 夏奈美
 - 酒井 はる香 松浦宏之
 - 田又 剛 四杉誠一
 - 中野 郁代 上田 奈緒美
 - 長川原 丈夫 上田 清彦
 - 上原 伸二 上田 周一
 - 近江 香里 小森 靖子
 - 武村 玉緒 上田 恵

- 島先 浩二 福島 勝
- 上田 真吾 板澤繁成
- 音頭 友美 上田 真
- 室 正樹 扇原 睦
- 米田 興貴 下飯野 隆志
- 上原 雅治 柚木 麻矢
- 河村 慶太郎 渡邊 誠
- 寺林 勇樹 磯野 桂子
- 鍋谷 彰一 岡田 亮
- 藤原 由紀子 竹内 祐子
- 前田 めぐみ 高崎 美香
- 真部 千英子 塚本 洋美
- 由井 美知子 藤井 昌子
- 吉田 裕美子 米澤 功二
- 岩場 布希子 青木 紀行
- 池原 由佳 田原 和樹
- 上田 奈々子 舟本 千春
- 上田 志乃 柚木 亜紀
- 島先 ゆかり 吉塚 絵美
- 下飯野 琴美 田中 武
- 長谷川 直美 田中 はるよ
- 山下 裕巳 田中 理恵子
- 田中 亜希子 五十里 幸雄
- 堂徳 邦子 石川 秀和
- 竹内 友紀 綿 里美
- 竹内 雅樹 渡邊 ゆう子
- 松原 正和 篠崎 未来
- 鍋嶋 里美 青木 靖洋
- 石塚 謙也 大川 香里

上原地区 57人

- 男36 女21
- 坂東 尚美 黒嶋 こと美
 - 梅澤 貴弘 合田 由香
 - 北岡 豊光 佐渡 裕子
 - 齋藤 篤秀 澤田 知明
 - 澤田 聡 西本 淑江
 - 滝川 高 藤井 朱美
 - 水上 敏夫 増田 くみ子
 - 池田 利恵 渡邊 浩美
 - 猪口 美名

青木地区 29人

- 男16 女13
- 佐藤 岳彦 本田 裕宣
 - 田中 明美 吉田 早苗
 - 中田 準 車 賢治
 - 保要 一博 森 賢剛
 - 柏原 岳峰 上原 護
 - 河中小夜 上原 直樹
 - 船平 果林

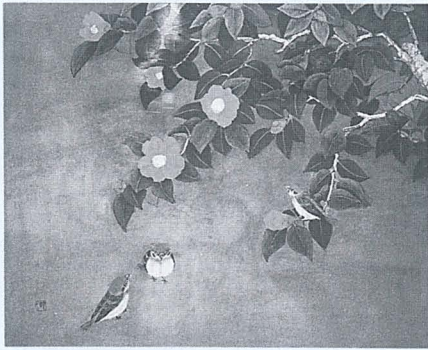
飯野地区 79人

- 男38 女41
- 小林 健悟 土井 淳子
 - 寶田 知香 能登 博久
 - 中瀬 生彦 東出 勇治
 - 野澤 修 三谷 武久
 - 吉原 尚子 泉 由紀子
 - 泉 知見 吉島 敬彦
 - 島瀬 正喜 中澤 学
 - 西岡 和宏 西村 英理子
 - 横田 尚子 畑 由紀代
 - 中易 信和 廣岡 篤史
 - 中西 清和 廣清 一也
 - 愛場 路泰 福島 隆
 - 朝野 大輔 福島 善祥
 - 板川 友美 宮本 浩二
 - 草島 貴子 坂本 篤史
 - 廣野 留美 高澤 浩二
 - 吉野 陽香 青木 久
 - 杉原 文治 木本 勝幸
 - 松原 志穂 本田 礼雪
 - 森下 巖 西野 満
 - 北川 由加
 - 岩田 修 笹原 美春
 - 荻田 尚典 松原 美智代
 - 上島 絵理 松平 慎吾
 - 今井 優子 山本 由紀子
 - 寸和 由紀美 木田 治樹
 - 松田 隆宏 石原 孝佳子
 - 泉 純子 中林 克雅
 - 泉 謙志 野澤 博
 - 濱田 英彰 高澤 奈央子
 - 廣野 留美 高澤 浩二
 - 吉野 陽香 青木 久
 - 杉原 文治 木本 勝幸
 - 松原 志穂 本田 礼雪
 - 森下 巖 西野 満
 - 北川 由加
 - 川瀬 麻美 廣田 由紀子
 - 瀧本 照久 高見 進
 - 鍵田 裕子 廣田 美津雄
 - 鍵田 知里 廣田 千恵
 - 竹田 和行 沼田 直美
 - 廣田 真弓 濱田 正和

第22回入善町美術展

紙上ギャラリー

入善町美術展が10月20日から28日まで、町民会館で開催されました。日本画・洋画、書、写真、工芸の各部門に出品された148点のなかから、町展大賞に輝いた作品を紹介します。



日本画・洋画「椿」
竹内 怜子さん(入贈)



書「野尻湖」
野村 由香利さん(入贈)



写真「冬のおとずれ」
寺島 俊さん(上野)



工芸
「花蝶文蒔絵箱」
寺田 博さん(吉原)

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------|-------|-------|--------|--------|-------|-------|-------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 浅倉 真美 | 横田 明彦 | 飯作 宏治 | 木原 るい子 | 岡本 亜由美 | 井田 裕明 | 浅倉 弥生 | 瀨田 高史 | 野坂 佳樹 | 野坂 智生 | 西尾 弘子 | 伊野 美穂子 | 伊野 友美 | 塚田 信也 | 伊野 俊和 | 米島 誠四郎 | 米島 紀美絵 | 宮島 留美子 | 前田 恵里 | 飯作 建太郎 | 中島 めぐみ | 開坂 美代子 | |
| 辻 瀧本 | 康政 美之 | 竹田 康之 | 清水 英里子 | 團 寿男 | 山下 順子 | 蛇川 真紀 | 西島 光一 | 岡田 知弥 | 池田 博人 | 井田 久美子 | 森 和哉 | 西島 学 | 高倉 恵里 | 飯作 光子 | 佐原 愛子 | 板倉 克友 | 井田 奈緒樹 | 西島 貴代子 | 西島 貴代子 | 重平 弘 | 志摩 理恵 | |
| 秋元 美香 | 寺林 恵美 | 村田 真紀 | 寺林 みゆき | 寺林 浩樹 | 國友 志保 | 伊林 雄二 | 伊林 雄二 | 伊林 雄二 | 島 瀬 弘樹 | 島 瀬 弘樹 | 島 瀬 弘樹 | 島 瀬 弘樹 | 島 瀬 弘樹 | 島 瀬 弘樹 | 島 瀬 弘樹 | 島 瀬 弘樹 | 島 瀬 弘樹 | 島 瀬 弘樹 | 島 瀬 弘樹 | 島 瀬 弘樹 | 島 瀬 弘樹 | 島 瀬 弘樹 |

小摺戸地区 13人
男5 女8

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------|--------|-------|--------|-------|------|-------|-------|-------|--------|-------|-------|-------|-------|--------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 須澤 陽子 | 川島 真由美 | 中易 陽子 | 鬼原 美加子 | 水野 昌寛 | 鍋島 卓 | 鍋島 智子 | 鍋島 美鈴 | 坪野 麗子 | 下田 さなえ | 金森 貴史 | 稲村 健太 | 石山 久義 | 高橋 英二 | 寺崎 いずみ | 大野 奈緒美 | 白又 美穂 | 白又 美穂 | 白又 美穂 | 白又 美穂 | 白又 美穂 | 白又 美穂 | 白又 美穂 |
|-------|--------|-------|--------|-------|------|-------|-------|-------|--------|-------|-------|-------|-------|--------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|

新屋地区 29人
男14 女15

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|------|-------|-------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 森島 由実 | 野口 達也 | 松永 潤子 | 木嶋 睦美 | 亀田 伸也 | 尾山 正恭 | 尾山 孝 | 尾山 孝 | 瀨田 憲崇 | 紺田 利宗 | 尾田 小百合 | 石川 睦子 | 石川 睦子 | 石川 睦子 | 石川 睦子 | 石川 睦子 | 石川 睦子 | 石川 睦子 | 石川 睦子 | 石川 睦子 | 石川 睦子 | 石川 睦子 | 石川 睦子 |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|------|-------|-------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|

横山地区 24人
男14 女10

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------|-------|-------|--------|--------|-------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 舟本 香織 | 百石 亜紀 | 松田 早苗 | 舟本 美代子 | 福井 美代子 | 金山 謙一 | 加藤 千代子 | 金森 愛美 | 森本 香織 | 森本 香織 | 森本 香織 | 野島 大輔 | 野島 大輔 | 野島 大輔 | 野島 大輔 | 野島 大輔 | 野島 大輔 | 野島 大輔 | 野島 大輔 | 野島 大輔 | 野島 大輔 | 野島 大輔 | 野島 大輔 |
|-------|-------|-------|--------|--------|-------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|

舟見地区 11人
男6 女5

私たちの広場

ご意見などを
お寄せください

この広場は――

●ご意見 ●イラストやマンガ ●グループの紹介 ●私の趣味……などに利用したいと考えています。

紙上匿名は自由ですが、原稿には必ず住所・氏名を明記してください。

広報係 ☎72-1100
内線 203



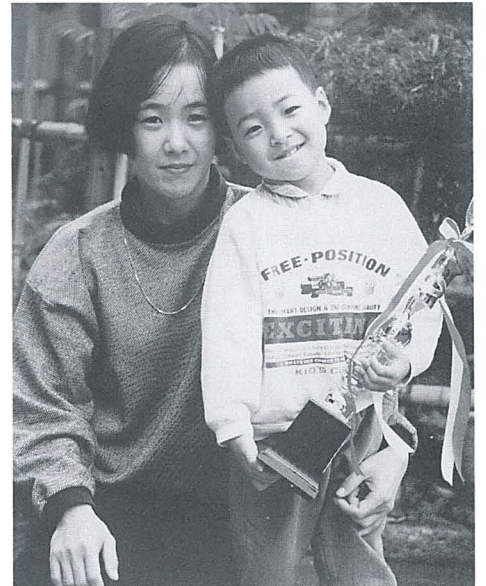
イラスト
「BANSAN」
ペンネーム・SHI-GEMEN

「生後5か月でかわい歯が一本、生えてきましたね。この歯をいつまでも大切にしたい、と歯磨きを続けてきました。2歳ころまではいやがっていました。今では自分から歯ブラシを握るようになりました」と、笑顔で話すお母さんの優子さん。県の今年度「母と子のよい歯のコンクール」で、優子さんと啓佑君が最優秀賞に選ばれました。県庁で11月11日、表彰式が行われ、「一日厚生部長」を務める前川真介さん（県社会福祉士会長）から表彰状が二人に贈られました。



北尾 優子さん
(入膳・27歳)
啓 佑君
(4歳)

「よい歯」で最優秀賞



▲白く輝く歯がキラリ。笑顔がとても素敵な啓佑君と優子さんです。

このコンクールは、乳幼児期から良い歯を育てる習慣を持つてもらおうと、前年度の3歳児歯科検診を受けた子供とその親を対象に行われるもので、二人は、県内9、772組の中から選ばれました。中学生のころから食後の歯磨きを欠かさない優子さんは、「私自身、『歯を大切に』という母親の影響から、歯磨きの習慣が自然に身に付きました。啓佑にも歯磨きをしっかりと、自分の歯をいつまでも大切にすることを身に付けてほしいですね」と話します。啓佑君は、野菜や小魚、お茶が大好き。好き嫌いなくなんでもよく食べます。丈夫な歯を育てる食生活。夫の圭一さん(29歳)も協力して、子供の歯磨きをお手伝い。私たちもぜひ見習いたいものです。

医薬品、漢方、化粧品
ベビー雑貨
健康の御相談は



はまにし薬局 入善店 ☎74-0107
コスモ店 ☎74-9122



●平日謝恩プラン
(お银子1本付)
8,000円より
●飲み放題プラン
(宴会時間は2時間とします)
11,500円より

お申し込み・お問い合わせは 運輸大臣登録一般旅行業第818号 旧日本旅行業協会会員
ニュージャパントラベル 入善支店
一般旅行業務取扱主任者 佐藤 一仁
入善町入膳中町 ☎(0765) 74-0151

グループ登場

走る喜びを分かち合う

飯野体協女子駅伝チーム

「今回は出場することが大きな目標で、そのために一生懸命練習してきました。一人一人、練習の成果を本番で出せたことが何よりうれしいですね。優勝はそのご褒美だと思っています」と、満足気な表情で話すキャプテンの林寿賀子さん（東狐・38歳）。

第22回入善町駅伝競走大会が11月6日、9区間全長28・3キロのコースで行われ、飯野体協女子駅伝チームが一般女子の部に初出場、見事初優勝を飾りました。同チームは、今大会出場を目標し、9月に結成したチーム。いろいろなスポーツで活躍中のスポーツウーマン9人が集まり、週2回、午後8時からのチーム練習に汗を流してきました。

「練習時のタイムと、昨年の優勝タイムとを比較すると、なんとか2位に入賞できないかと思っていました。結果は上出来。男女アベック優勝、みんなよくがんばってくれました」と、総監督の笹島春人さん（笹原・45歳）と女子監督の飯作幹子さん（下飯野新・47歳）の喜びの談。

走る喜びを分かち合ったメンバーの皆さん、「これからも走る楽しみを通して、地域で仲間づくりを続けていきたい」と、元気一杯に話します。



▲「若い力が欲しいですね。私たちと一緒に走りませんか」とメンバーの皆さん。



藤田 昭さん
(入膳・64歳)
涼子さん
(60歳)

座布団を届け 続けて15年

「今年でもう15年目になりますか。一人でも喜んでくれる人がいる限り、これからも座布団を届けていきたいですね」と、にこやかに話す藤田さん夫妻。

藤田さんのお宅は、家族4人で布団の製造、小売店を営んでいます。昭和55年から、11月下旬から12月上旬になると、入善駅へ手作り座布団の寄付を続けてきました。駅

待合室のいすに座布団が敷かれるようになる、本格的な冬の到来を感じる、季節の風物詩にもなりました。

「以前、他の県で見た駅の待合室の座布団、何か温かい雰囲気がありましたね。駅は町の玄関、顔ですから、温かくお客さんを迎えたいと思いついて」と、涼子さん。「知り合いの人から、『今年はまだか』なんていう声を聞くとうれしいですよ。ずっと続けてきて良かったと心から感じます」と、昭さん。

仕事で出た端切れをきれいに組合せ、打ち直した綿に新しいものを加えて、一つ一つ丁寧に手作りされる座布団。「今年もそろそろ届けないと。今は、若夫婦が中心となつてがんばっていますよ」と、目を細めるお二人です。



▲「毎年56個の座布団を作ります。本業のほうも忙しい時期で、駅に届けることができるとホッとします」。

愛して原子力



石油6200万倍！
石炭の300万倍！
のエネルギーを
だすんだぞ



原子力発電は、小さな量で大きなエネルギーを生みだします。



暮らしに夢をもとめたい
北陸電力

案内

除雪機械に補助金ができます

町では、集落除排雪活動を行うために必要な機械の整備について、その経費が40万円以上の場合、20万円を限度にその3分の1相当の金額を補助します。

◆対象 2戸以上もしくは集落(町内会)単位で購入する場合

資源回収モデル地区を設置

来年4月からの資源ごみの分別回収実施に伴い、町では事前に分別回収の方法などを町民の皆さんに理解していただくため、各地区にモデル地区を設定し、試験回収を実施しています。

ぜひ、ご利用ください。

◆分別回収日時 毎月第3

◇モデル地区資源回収場◇

地区	場所
入善	町児童会館前
入善	美善町青島用水横
上原	吉原漁協倉庫東側
青木	J A 青木支所前
飯野	下飯野新公民館前
小摺戸	小摺戸地区公民館横
新屋	上村公民館横
柵山	荒又公民館前
横山	古黒部公民館前
舟見	舟見消防屯所前
野中	野中働く婦人の家前

水曜日午前7時～8時30分
 ◆回収する資源ごみ ◎空き缶類(缶ジュース等のスチール缶)◎空きビン類(飲食物用のガラス製容器)
 ◆回収方法 ◎空き缶類は指定の収集袋へ◎空きビンは色別(透明・茶・黒・青・緑)の専用コンテナへ

◆要件 除排雪対象施設は歩道及び生活道路で、路線延長が25メートル以上であること
 機械の維持管理は、沿線住民が継続的に行うこと
 ◆申し込み問い合わせ先 建設課業務係 内線332

胃・大腸がん施設 検診実施中

現在、町内6か所の医療機関で胃がん、大腸がん施設検診を実施しています。
 未受診のかたは、ぜひご利用ください。

◎入善町の人権擁護委員

氏名	住所	TEL
鍋嶋磯松	入膳3584-25	☎72-0227
奥田淳爾	吉原3951-8	☎72-0850
志摩明雄	下飯野163	☎76-0829
前田郁子	小杉223	☎78-0147

◎富山地方務局魚津支局 魚津市本町1-3-2 ☎22-0461

◆対象 入善町在住の40歳以上で、今年まだ胃がん検診を受けていない人
 ※大腸がん検診は、胃がん検診受診者のみ受け付け。
 ◆期間 12月17日(土)まで
 ◆料金 胃1、000円 大腸5、000円
 ◆申し込み先 健康センター ☎72-0343

12月4日～10日は第46回人権週間

お互いの立場を尊重して明るい人間関係を作りましょう。日ごろ皆さんが生活の中でお困りのことや、悩み事がある場合は、お近くの人権擁護委員または、富山地方務局魚津支局へお気軽にご相談ください。

国保の窓

福祉医療費 助成制度

(重度心身障害者等) 医療費助成

◆対象 次の要件のいずれかに該当する人です。

①1歳以上60歳未満の人(世帯の前年の所得が1千万円未満)及び、60歳以上65歳未満の人で身体障害者手帳が1級、2級または、療育手帳がAに該当する人。

②65歳以上70歳未満の人(老人保健法適用者除く)で身体障害者手帳が4～6級または、療育手帳Bに該当する人。

③3か月以上寝たきりの状態で、常に介護が必要と認められる人。

④65歳以上で身体障害者手帳が1～3級及び、4級の一部(目、耳、足の障害)

◆申請の方法 受給資格登録申請書に被保険者証、身体障害者手帳、療育手帳、国民年金証書を添えて提出してください。

◆助成方法 助成金額を直接医療機関へ支払います。

※対象者は、町に住所を有する人です。

◆詳しくは、環境保健課医療保険係 内線155まで

年金だより

保険料の納め忘れはありませんか

今年の国民年金保険料の納め忘れはありませんか。保険料の納付を怠りますと、将来の老齢基礎年金を受けるために必要な期間が満たせず、年金が受けられないばかりか、たとえ受け取ることができても年金額が少なくなったり、万が一の場合も障害基礎年金や遺族基礎年金が受けられないことがあります。

とりわけ、国民年金の保険料は、自分自身で納めなければならないので、納め忘れがあったり、それが2か月、3か月と滞るとますます納めづらくなります。これからの長寿社会に向けて、自らの老後生活の支えに、国民年金は欠かせないものです。

国民年金保険料は、毎月きちんと納めましょう。

INFORMATION

町の工事発注状況

500万円以上のもの

10月分



- ◆入善町老人福祉センター屋外障害者等トイレ設置工事 1,137万円 金沢工務店
- ◆県単独農村環境整備事業們山新外1地区農道舗装工事 813万円 広川建設工業
- ◆県単独農村環境整備事業古黒部地区道路改良工事 803万円 草建工
- ◆県単独農村環境整備事業們山地区道路改良工事 793万円 前田組
- ◆県単独林道舗装事業林道中野線外1路線舗装工事 1,004万円 広川建設工業
- ◆入善漁港海岸保全施設整備(その11) 4,377万円 高田建設
- ◆入善漁港海岸保全施設整備(その12) 3,296万円 杉沢組
- ◆入善漁港海岸保全施設整備(その13) 4,408万円 飯作組
- ◆入善漁港改修(その2) 2,472万円 広川建設工業
- ◆入善漁港改修(その3) 894万円 上島建設工業
- ◆入善漁港改修(その4) 939万円 竹田建設
- ◆舟見山自然公園道路舗装 1,030万円 桜井建設株式会社
- ◆「杉沢の沢スギ」観察路等整備工事 7,961万円 杉沢組
- ◆杉沢の沢スギさく井工事 638万円 上田管工事工業所

“ご利用ください”
国の教育ローン

国民金融公庫では、来春進学予定者、また現在、在学中の学生、生徒をお持ちのご家族に、必要な資金をご融資しています。

◆対象 大学、短大、高校、専修学校等に進学予定者、または現在、在学中の学生、生徒の保護者

◆融資金額 一人につき150万円以内

◆返済期間 8年以内

◆据置期間 在学期間以内

◆ただし、最長4年以内(返済期間に含まれる)

募集

職業能力開発短大 来春入学生を募集

富山職業能力開発短期大学では、平成7年度の学生を募集します。

◆定員 ○機械システム系 50人
○電気・電子システム系 30人
○居住システム系 30人

- ◆金利 年4・4割(平成6年9月1日現在)
- ◆返済方法 毎月元利均等返済(ボーナス月増額返済ステップ返済も可能)
- ◆申し込み問い合わせ先 国民金融公庫富山支店 0764-31-1191
- ◆試験科目 外国語(英語1)、数学(数学1、基礎解)
- ◆試験日 平成7年2月7日(火)
- ◆試験地 魚津、富山、金沢など8か所
- ◆申し込み問い合わせ先 富山職業能力開発短期大学校学務課 〒937 魚津市川線1289-1 ☎242205

「あなたの声を県政に！」

県政モニターを募集

富山県では、県政に対するご意見やご要望を、広く県民の皆さんからお聞きするため、県政モニターを募集しています。

◆モニターの職務 県政に関するアンケートに回答していただくほか、県政全般にわたって、建設的な意見・要望等を随時提言していただきます。

◆募集人員・任期 50人、2年間(平成7年4月から)

◆応募資格 県内に居住する満20歳以上のかたで、県政に関心をお持ちのかた。

◆応募方法・応募先 公職者、公務員及び県政モニター経験者は除きます。応募方法は、左記の要領でご応募ください。

◆締め切り 平成7年1月31日(当日消印有効)

◆選考結果 県政モニターになっていただくかたには、3月下旬にご本人宛てにお知らせします。応募多数の場合は、市町村、年齢、職業、性別などを考慮して選考します。

◆問い合わせ先 県広報課 ☎0764-44-3133

職業区分

- ① 農林・漁業
- ② 建設・製造業
- ③ 商工サービス業・自由業
- ④ 主婦
- ⑤ 無職

富山県 富山県庁 企画部広報課 行

〒930-0000 富山市新総曲輪1-7

「県政モニター」に応募します

1 職業区分・勤務先

2 各種モニター経験の有無

3 県政モニター応募の抱負 (50字程度)

〒930-0000



健康と福祉

入善町役場 電話72-1100
健康センター 電話72-0343
社会福祉協議会 電話72-5686

善意の窓

あたたかいご芳志に感謝いたします。

入善町善意銀行 10月11日～11月10日

◆社会福祉事業資金へ (敬称略)

吉原 上原 志夫	50,000	亡父政吉の供養として
上野 島 瀬 栄 松	50,000	亡妻ミサオの供養として
櫛山 長 島 啓 三	200,000	亡父啓太郎の供養として
青木 松 島 巖	100,000	亡父一雄の供養として
入善町 商工同友会	73,443	設立15周年記念チャリティゴルフ大会の募金を交通遺児資金積立として
入膳 故 米澤美枝	100,000	生前の遺志として
入膳 松 原 スエ	500,000	亡夫正行の供養として
J A青年部飯野支部	3,000	農業祭かかしコンクール賞金
入膳 匿名	20,000	9～10月分
櫛山 谷 口 一 人	100,000	亡父伊佐穂の供養として

◆物品の部

幸町 武 田 久 義	使用済記念切手110枚、未使用切手57枚
------------	----------------------

ホームヘルパーさんを募集!

町では、寝たきりや独り暮らしのお年寄りの身の回りの世話をし、話し相手になってくださるホームヘルパーさんを募集しています。

- ▶ 仕事の時間 1週間のうち4時間程度
- ▶ 募集人員 若干名 ▶ 資格 55歳までの女性
- ▶ 申し込み問い合わせ先 福祉課高齢福祉係 内線143

要看護介護者手当を支給します

在宅で看護を必要とするかたを介護している家族のかたに手当を支給いたします。

- ◆支給要件 12月1日現在で6か月以上介護しているかたとします。
- ◆申請期限 平成7年2月28日(火)まで
- ◆問い合わせ先 福祉課高齢福祉係 内線143

「生かそう一人ひとりの力を」をテーマに新川むつみ園の第13回生活展が11月13日、町内のボランティア団体や個

人、新屋、小摺戸地区婦人会、入善高校生などの協力の下、盛大に開催されました。作品展示や軽食・喫茶、即

生活展となりました。学生らの演劇出演もあり、参加者全員の心が伝わる温かな

参加者全員の心が伝わる

第13回新川むつみ園生活展



▲どの作品にも、園生一人一人の努力と、苦勞が感じられます。—作品展示コーナー—

売、演芸、お茶席、介護相談の各コーナーが設けられ、園内は訪れた多くの人たちでにぎわいました。作品展示コーナーでは、木に丹念に磨きをかけた花台や細やかな絵を施したヒョウタンなど、園生が日ごろの作業訓練で製作した作品をはじめ、近隣市町の福祉作業所から出品された作品が並び、訪れた人々の目を楽しませました。また、シンセサイザー奏者の滝沢卓さんの演奏、黒東小生たちの演劇出演もあり、参加者全員の心が伝わる温かな生活展となりました。

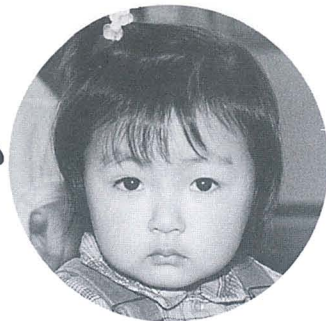
あなたはどれだけエイズについてご存じですか。特別な人だけの話と思っていないでしょうか。ところが、とても身近な問題になってきました。でも恐れることはありません。感染の仕方や予防法がわかっているからです。ただ注意したいのは「自分だけは大丈夫」という気持ちと、自制が効きにくい飲酒時の行動です。エイズという病気は、性という人間の生命・生殖・欲求という基本的なものに関わっています。そればかりか、政治・経済・文化などあらゆる分野にまたがる非常に複雑な

Q 近くでエイズ検査を受けられるところがありますか。
A 黒部保健所で毎週月曜日9時～11時に無料で受けられます。匿名でもOK。

なるほど、エイズか～



健康宅配便



12月の健康ガイド

	内 容	日 時	場 所	対 象 な ど
予 防 接 種	三 種 混 合 (百日咳・ジフ) (テリア・破傷風)	19(月)13:30~14:20	健	入善、上原、青木、舟見、野中地区
		26(月)13:30~14:20	健	飯野、小摺戸、新屋、棚山、横山地区
乳 幼 児 健 康 診 査	◎ 3 か 月 健 診	22(木)13:00~14:00	健	H6.8.24~H6.9.21生まれ
	◎ 4 か 月 健 診	21(水)13:00~14:00	健	H6.7.27~ H6.8.23生まれ
	◎ 10 か 月 健 診	20(火)13:00~14:00	健	H6.2月生まれ
	◎ 1 歳 6 か 月 健 診	16(金)13:00~14:00	健	H5.6月生まれ
	◎ 2 歳 児 歯 科 健 診	13(火)13:00~14:00	健	H4.6月生まれ
相 談	健 康 相 談	6(火)13:30~14:30	舟	希望者 保健婦による
		7(水)13:15~14:15	健	希望者 医師による
		13(火)9:30~11:00	健	糖尿病食事 栄養士による
		15(木)13:15~14:15	老	希望者 医師による
	19(月)13:30~15:00	老	希望者 保健婦による	
子 育 て 相 談	15(木)13:30~16:30	児	就学前児童	
教 室	母 親 教 室	27(火)13:00~13:20	健	妊婦とその家族
	移動保健教室 「成人病について」	10(土)19:30~21:00	新	J A 新屋支所 黒部市民病院 中上 彬先生
	機能訓練(リハビリ)	毎月第1~3木曜 9:30~15:00	健	脳卒中後遺症のかた

健…健康センター 舟…舟見コミュニティ公民館 老…老人福祉センター 児…児童館
 ▶三種混合予防接種対象者 第1期…H4.3月~H4.8月生まれの幼児。その他、未接種の幼児(生後48か月まで)
 第2期…1期3回目接種後1年(365日)経過した幼児
 ※予防接種には母子手帳及び予診票を持参。
 ※◎印の健診には母子手帳、バスタオルを持参。※健康相談には健康手帳を持参。

Healthy Cooking

ふるさとの味

かぶのひねずし

〈材料〉

- ▶かぶ…大10個 ▶塩ます…1尾
- ▶化学調味料…少々 ▶赤唐辛子の輪切り…4本 ▶きゅうり5ミリの輪切り…2本 ▶にんじん太めのせん切り…2本(こうじ床) ▶こうじ… $\frac{1}{2}$ 枚 ▶ご飯…8合 ▶酒…1合
- ▶砂糖…1.5合

〈作り方〉

1. かぶの皮をむき半月切りにし、間に切れ目を入れ4分の塩をし2日置く。
2. こうじ床の材料を全部合わせ、ジャーに一晩入れておく。
3. ①のかぶに塩ますのそぎ切りをはさみ、樽に1列並べ、こうじ床を平らに乗せ、にんじん、きゅうり、赤唐辛子、化学調味料をふり、同じ作業を繰り返し、材料と同じ重さの重石をし、冷暗所に置く。2週間くらいで食べられるようになる。

—食生活改善推進協議会—

新川地区 休日夜間急患医療センター

診 療 日 日曜日・祝日
 診 療 科 目 内科、小児科、外科
 診 療 時 間 19:00~23:00
 所 在 地 黒部市消防署向側
 ☎54-0731

日	医 院 名 及 び 電 話 番 号
4(日)	脇坂医院 ☎78-1236 近藤歯科医院 ☎72-0023
11(日)	田中医院 ☎72-0455 近藤歯科クリニック ☎74-0023
18(日)	谷川・柚木医院 ☎72-0828 塩見歯科医院 ☎74-1350
23(金)	山本クリニック ☎74-0110 新・宝田クリニック ☎72-0078
25(日)	野島医院 ☎78-2300 竹島歯科医院 ☎74-1588
29(木)	加瀬医院 ☎74-0339 歯科医院開院日
30(金)	宝田医院 ☎74-2288 田中博歯科医院 ☎74-1633
31(土)	中川医院 ☎72-0336 田原歯科医院 ☎74-0231

文・町保健婦

問題を抱えています。それゆえ、私たちがそこから学ばべきことや考えるべきことはたくさんあると思います。12月1日は世界エイズデー。家族や職場で話し合ってみませんか。各家庭に配布した小冊子「AIDS—あなたを守るエイズの知識」を参考にしてください。



さわやか トーク TALK 上島 智子さん (上飯野)

智子さんは、昭和46年8月9日生まれ。大阪の短大卒業後、富山日本電気(株)に勤務し、3年目を迎えています。中学から琴を習い始め、現在、国内外で活躍する琴奏者、五十里弥生さんに師事。今年4月には、先生と一緒にフランスでの演奏会に出演しました。

いま一番楽しいことは何ですか——

やはり琴ですね。曲を合奏し、自然に美しいハーモニーになったときのうれしさ、感動が魅力です。もっともっと練習して、多くの感動を得たい。また、演奏会に出て、感動を伝えたいですね。

理想のタイプの男性は——

一緒にいて楽しい人。話し上手な人。この町に暮らしてどう思いますか——
海が大好きでよく行くんです。最近、芦崎の海岸がきれいに整備されてうれしく思います。入善には、“ホッ”とくつろげる場所がもっと増えてもいいのでは。

▼自分の町をどれだけ知っていたのだろう。「杉沢の沢スギ」は、身近にあるものの価値を過小評価、あるいは無視してきた自分自身への反省の材料となりました▼約1年前、北日本新聞社が昭和55年に連載した「あしたの森」のファイルを記者のかたから手渡され、19回にも及んだ沢スギの記事を読み、改めてその価値を知ることになったのです▼記事の中には自分の知らない歴史があり、人々のサワへの思いがありました。以来、いろいろな人からサワへの思いを聞き続けてきました。人の思いがいっぱいつまった場所には、必ず貴重な価値がある▼場所や物の表面だけ見ても本物の価値は分からない。町をよく知るためには、そこにある、人の思いを知ることが大切だと感じました。

梅

●広報紙に掲載されている写真をお分けします。(18×13cm・1枚200円)

穴に入る態になりたく思ひおり
枝がすきすきになった冬木立、冷気と静寂。聞こえるのは風のそよぎのみ。冬將軍はもうその辺りまできているようです。
—高木 晴子—
オニグルミの多い柳原地区

の沢スギ林内の、切株の空洞で見付けただれかの食べかす。オニグルミは、世界中でもっとも硬い実の一つと言われています。日本の動物のなかでもこれを食べられるのは、げっ歯類(ウサギやリス、ネズミ)の仲間の内エゾリスやホンドリス、アカネズミの三種しかないそうです。
げっ歯類は、門歯と呼ばれる鋭くて頑丈なノミのような特殊な歯を進化させてきました。クルミは内部構造が複雑で、外からは分かりませんが、エゾリスなど三種は器用に操作してクルミの殻の弱点を探り当てています。
それには「門歯」という特殊な歯とクルミを複雑に動か

す二本の手、この二つがあつてはじめて殻を割り、実を食べることができなのです。
沢スギ林にリスは生息していません。考えられるのは、アカネズミの食べかすだとい
います。リスやネズミの仲間は、えさを貯えるそうです。冬の林で、彼らの隠れやすいところやトンネルで、食べかすや貯えた食物を観察しましょう。

スケッチ・文 図書館資料室 早川 崇

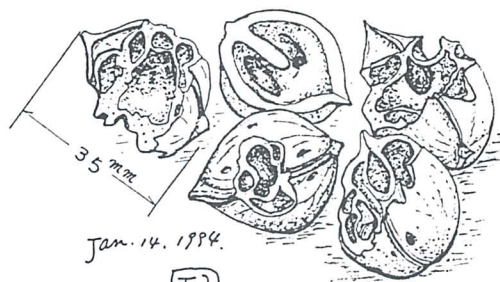
自然大好き だれかの食べかす まちの自然観察 No.20

アカネズミ



赤かった色の美しい毛をしている

「自然図鑑」福音館書店発行による



誰かの食べかすーオニグルミ

編集室

人のうごき		平成6年10月末日現在
●人口	29,619人	[+3 / -101]
男	14,190人	[+2 / -56]
女	15,429人	[+1 / -45]
●世帯数	7,976戸	[+1 / +16]

[] 内 上段は前月比
下段は前年同月比



この広報紙は再生紙を使用しています。